

病態制御医学講座 小児科学

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	大嶋勇成	1998年9月- (2010年11月-現職)
講師	川谷正男	2003年4月- (2011年3月-現職)
講師	安富素子	2009年4月- (2015年6月-現職)
講師	鈴木孝二	2009年4月-2010年3月、2012年4月- (2019年4月-現職)
助教	奥野貴士	2012年4月- (2015年6月-現職)
助教	川崎亜希子	2014年6月-2017年3月、2017年4月- (2019年4月-現職)
助教	五十嵐愛子	2015年7月- (2017年8月-現職)
助教	吉川利英	2017年4月- (2019年3月-現職)
特命助教	湯浅光織	2017年8月- (2018年4月-現職)
助教	林 泰平	2019年4月- (2020年4月-現職)
特命助教	小坂拓也	2020年4月-
特命助教	山田健太	2020年4月-
医員	磯崎由宇子	
医員	伊藤尚弘	
医員	杉原啓一	
医員	有賀 謙	
医員	前田 夢吉	
医員	明田集機	
医員	田中佳代	

2. 研究概要

研究概要

病態制御医学講座／小児科学領域および附属病院／小児科・総合周産期母子医療センターで実施されている研究は、「アレルギー・免疫・感染部門」、「血液・腫瘍部門」、「内分泌・代謝・栄養・先天異常部門」、「神経・発達・子どものこころ・成育・保健部門」、「胎児・新生児・未熟児部門」、「腎・泌尿器部門」の6部門に分類される。個々の部門はそれぞれ独立して、また、相互に協力して、研究を実施した。(免疫・アレルギー部門) 小児のアレルギー疾患、免疫疾患、感染症を対象に、その病因・病態の解析と治療法の開発のための研究を実施している。科学研究費補助金・基盤研究(C)「食物アレルギーに対する経皮免疫療法とアジュバントの開発」(研究代表者)、科学研究費補助金・若手研究「食物アレルギーに対するナノ粒子を用いた新規経皮免疫療法の開発と解析」(研究代表者)、AMED「食物アレルギー患者の耐性獲得過程における、アレルギー特異的IgG4プロファイル解析によるアレルギー寛容誘導機序の解明」(研究分担者)等を行い、小児アレルギー性疾患の病因病態の解析、食物アレルギーの新規治療法の開発、気管支喘息における気道リモデリング機序の解析を行った。また、Allergy International編集委員、日本小児アレルギー学会編集委員長、日本小児アレルギー学会食物アレルギーガイドライン委員、小児気管支喘息ガイドライン・システムティックレビュー委員などの活動を通じ、我が国の食物アレルギーガイドライン、小児気管支喘息管理ガイドラインの作成に中心的な役割を果たした。原発性免疫不全症や小児膠原病、炎症性腸疾患、自己炎症性疾患の病態解析を行い、治療成績の改善につなげている。また、アレルギー疾患対策拠点病院として福井県の学校における食物アレルギー対応の手引きの普及に貢献し、附属病院看護部所属小児アレルギーエドゥケーターとともに患者、医療関係者に対する啓発活動を行った。さらに、大学教育再生戦略推進費課題解決型高度医療人材養成事業に採択された北陸高度アレルギー専門医療人育成プランのプロジェクトサプリーダーとして、アレルギー診療に携わる医療人育成の教育プログラム開発を行い、毎月1回Webを活用したアレルギー勉強会を開催し、県内のアレルギー診療の均質化に取り組んでいる。(神経発達部門) 小児神経・筋疾患、神経発達症の病因・病態の解明、有用な診断法の開発と有効な治療や療育法の開発に関する研究を実施している。科学研究費助成金(基盤研究C「キレる子どもの神経基盤の解明と有効な包括的支援システムの構築(研究代表者)」、基盤研究C「発達性ディスレクシアの神経基盤の解明と早期発見・介入の試み(研究代表者)」)、若手研究「胎児・新生児期の生体リズム評価による自閉スペクトラム症の病態の解明(研究代表者)」などの援助を受けて、小児の神経発達症の病態解明や診断に有用なバイオマーカーの開発、神経発達症とその家族(特にきょうだい)に対する有効な支援方法の開発、神経発達症を対象とし非線形解析やネットワーク解析を用いた発達障害における脳内神経ネットワーク障害の解明、発達性ディスレクシアに対する早期介入の試み、睡眠障害のある神経発達症の評価と早期介入の試み等を行い、その成果を国内外の専門学会に報告してきた。また、福井県で唯一の日本小児神経学会小児神経専門医認定施設として、希少疾患や難治性疾患の診断や治療を行い、その成果を学会や専門誌に報告してきた。福井県内の小児神経専門医を志す若手医師育成や専門的な指導を行うために、小児神経に関する画像、脳波、臨床遺伝の勉強会を定期的に開催し、公立小浜病院や市立教養病院で小児神経・精神疾患の専門外来を開設することで福井県内の小児神経の専門的診療ネットワークを構築している。神経発達症などの小児精神疾患に関しては、附属病院子どものこころ診療部、福井県内の療育機関、教育機関や行政機関と連携を取りながら、発達障害の診断、治療や専門医師の育成に力を注いでいる。2020年は福井県内の小児科医を対象にオンラインでの発達勉強会を月1回で開始し、専門機関と協力して医との連携強化、また地域における発達診療の底上げを図っている。(血液腫瘍部門) 小児血液疾患、悪性腫瘍の病因・病態の解明と治療法の開発に関する研究を実施している。日本小児がん研究グループ(JCGG)の参加施設として、白血病・悪性リンパ腫などの造血器腫瘍、神経芽腫などの固形腫瘍について最新の臨床治療研究を行うと共に、再生不良性貧血や免疫不全症などの非腫瘍性疾患も含めた難治性疾患の治療も実施している。日本骨髄バンクによる移植認定施設として、非血縁者間同種造血幹細胞移植に取り組み、小児がん拠点病院の連携病院として地域における小児がん診療の中核を担っている。また、日本小児血液・がん学会専門医研修施設、日本血液学会専門医研修施設として若手医師の研究・教育・育成にも力を入れている。JCGG血液腫瘍分科会の臨床試験である、「初発時慢性期および移行期小児慢性骨髄性白血病を対象としたダサチニブとニロチニブの非盲検ランダム化比較試験(JPLSG-CML-17試験)」の研究責任者として、全国からのデータ収集や試験の進捗状況・安全性評価などを行っている。また、JCGG専門委員会では支持療法委員として小児がん治療のための支持療法に関する研究・調査および指針の策定に参与している。(胎児・新生児部門) 胎児・新生児の生理および病態の解明と難治性疾患に対する効果的治療法の開発を目指した研究を行っている。アミノ酸・シルカルニチンプロファイルを用いた未熟児のアミノ酸・脂質代謝の検討を行い、未熟児の栄養管理法について研究を行っている。また、重症新生児仮死に対する低体温療法、絨毛膜羊膜炎と慢性肺疾患に関する多施設共同研究に参加している。日本周産期・新生児医学会の専門医研修施設として新生児専門医の育成にあたり、日本周産期・新生児医学会公認の新生児蘇生法の普及に努めており、新生児蘇生法講習会を主催しインストラクターを派遣している。(内分泌・代謝分

キーワード

小児科学、自己免疫疾患、自己炎症性疾患、アレルギー性疾患、膠原病、感染症、原発性免疫不全症、炎症性腸疾患、血液疾患、造血器腫瘍、固形腫瘍、代謝異常、栄養性疾患、内分泌疾患、新生児マスキング、質量分析法、小児神経、筋疾患、発達障がい、子どものこころ、発達脳科学、胎児・未熟児・新生児、栄養・発育、フローゼ症候群、糸球体腎炎、先天性腎尿路奇形、尿路感染症、腎不全

業績年の進捗状況

特色等

小児科学の各専門領域で優れた研究を実施し、その成果を国内外に発信している。同時に、小児アレルギー疾患の治療ガイドラインの策定や先天代謝異常症のマス・スクリーニング、発達障害のきょうだい支援体制の構築など、近年社会的に問題となっている疾患の診療・予防・管理に直接結びつく研究を継続して行っている。福井県の医療・保健行政に対し、関係する各種委員会の委員として参加することにより貢献している。免疫・アレルギー部門は、アレルギー疾患対策拠点病院として患者、医療関係者に対する啓発活動などを通してその中心的役割を担っている。さらに、大学教育再生戦略推進費課題解決型高度医療人材養成プログラムに採択された北陸高度アレルギー専門医療人育成プランによりアレルギー診療に携わる医療人育成に努めている。血液・腫瘍部門は福井県唯一の骨髄移植認定施設として、骨髄移植治療成績の向上のための臨床研究を進め、国内外の大規模な専門施設にひけをとらない治療成績を上げている。新生児・未熟児部門は総合周産期母子医療センターのNICU/GCU部門として未熟児に対する優れた治療成績を上げており、日本周産期・新生児医学会認定の専門医研修施設として新生児専門医の育成を行うとともに県内の新生児医療ネットワークの運営に携わった。神経・発達部門は小児科の積極的な関与が求められる「発達障害」や「こころ」の問題を抱える児に対する支援を、診療・臨床試験の推進、地域との学際的・有機的な連携のもとに、積極的に進めている。腎・泌尿器部門は福井県医師会と協力して構築した福井県内の学校検尿精密検査体制の運営に中心的役割を果たしている。このように、小児科学・小児医療の多くの分野で、社会に大きく貢献している

本学の理念との関係

小児科学領域は、上述の研究概要、研究進展状況、特色に記載したごとく、本学の理念である先端の医療人および医学研究者の育成、世界をリードする水準の研究成果の創出、高度な医療の実践、のすべての項目において、それに合致した優れた活動を実施している。

3. 研究実績

区分	編数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
	2014～2019年分	2020年分	2014～2019年分	2020年分
和文原著論文	36	2	—	—
英文論文	ファーストオーサー	21	41.997(41.267)	1.504(1.504)
	コレスポンディングオーサー	20	41.698(41.698)	1.504(1.504)
	その他	47	111.311(110.581)	5.821(5.821)
	合計	70	157.186(155.726)	7.325(7.325)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

2031158

Koga Y, Povalko N, Inoue E, Ishii A, Fujii K, Fujii T, Murayama K, Mogami Y, Hata I, Ikawa M, Fukami K, Fukumoto Y, Nomura M, Ichikawa K, Yoshida K: A new diagnostic indication device of a biomarker growth differentiation factor 15 for mitochondrial diseases: From laboratory to automated inspection, JIMD, 44(2), 358-366, 202103, DOI: 10.1002/jimd.12317, #4.036

2031159

Takuya Kosaka, Masao Kawatani, Genrei Ohta, Yoshifumi Mizuno, Shinichiro Takiguchi, Asami Kumano, Hisako Hayashi, Akio Fujine, Akemi Tsuda, Takashi X. Fujisawa, Akemi Tomoda, Yusei Ohshima: Low threshold to Vestibular and Oral Sensory stimuli might affect quality of sleep among children with autism spectrum disorder, Brain Dev, 43(1), 55-62, 202101, DOI: 10.1016/j.braindev.2020.07.010, #1.504

2031160

Yuya Izubuchi, Koji Suzuki, Yoshiaki Imamura, Hajime Katayama, Yusei Ohshima, Akihiko Matsumine: Primary Rosai-Dorfman disease of bone arising in the infantile ilium: A case report, Exp Ther Med., 19(4), 2983-2988, 202004, DOI: 10.3892/etm.2020.8568 (症例報告), #1.785

b. 原著論文（審査無）

c. 原著論文（総説）

d. その他研究等実績（報告書を含む）

2031161

Yasutomi M, Hayashi T, Suzuki K, Ohta G, Watanabe Y, Okada A, Takeda T, Ohshima Y.: Lung granulomatous disease in a patient with GATA2 mutation, Japanese Journal of Allergology, 69(臨時増刊号), 160-160, 20201025, DOI: 10.15036/arerugi.69.101, #0.22

e. 国際会議論文

2031162

Yusei Ohshima: Antenatal factors contributing to the development of asthma and its prevention, The 29th Congress of Interasthma Japan/North Asia, 59, 202012

2031163

Yamada K, Shigemi H, Ohta G, Ohshima Y: Influence of school closures and social distancing caused by heavy snowfall on the seasonal influenza epidemic in Fukui Prefecture, 日本小児科感染症学会総会・学術集会プログラム・抄録集, 52, 204, 202010

2031164

Yusei Ohshima: Overview of Inborn Errors of Immunity from a point of view of allergists, ALLERGY, 69(6-7), 549-549, 202009

2031165

Kuwawara Yu, Nagao Mizuho, Ito Sayami, Okada Naoki, Saito Mio, Quan Ying-shu, Kamiyama Fumio, Ito Komei, Ebisawa Motohiro, Adachi Yuichi, Kamada Makoto, Yoshihara Shigemi, Hoshioka Akira, Tsuiki Mizue, Ohshima Yusei, Arakawa Hirokazu, Shimojo Naoki, Ito Naoka, Fujisawa Takao: Food allergy-immunotherapy: Epicutaneous immunotherapy for severe milk allergy utilizing a novel antigen delivery device: a double-blind placebo-controlled pilot study, ALLERGY, 69, 202009

2031166

Itoh N, Kawasaki A, Murai H, Suzuki K, Ohshima Y: Food protein-induced enterocolitis syndrome developed after long-term sustained unresponsiveness of IgE-mediated cow's milk allergy, ALLERGY, 75, 512-512, 202008, #8.706

2031167

Shigematsu Y: Quality Assurance for Newborn Screening by Tandem Mass Spectrometry using Flow-injection or Liquid-Chromatography in Japan, JSBMS Letters, 45(Suppl), 26-26, 20200825

(3) 和文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

2031168

山田健太: メディクイズ「11歳女児。右耳前部の腫脹と疼痛」: 田島健: 日経メディカル, 2020年10月号, 株式会社 日経BP, 17-18, 20200923

2031169

奥野貴士, 湯浅光織: 第5章 アセスメントの落とし穴: 実危険なサイン, 見極めの難しい疾患, 気づきにくいサイン(代謝疾患): 大木茂: パーフェクト版 新生児のフィジカルアセスメント, メディカ出版, 312-315, 20200910, 978-4-8404-6979-1

2031170

大嶋勇成: クループ症候群: 宮地良樹: 各科スペシャリストが伝授 内科医が知っておくべき疾患102, 中山書店, 118-119, 202004, 978-4-521-74805-4

2031171

川谷正男: 児童虐待, 不登校, 熱性けいれん: 宮地良樹: 内科医が知っておくべき疾患102, 中山書店, 108 - 109, 112 - 115, 202004, 978-4-521-74805-4

2031172

鈴木孝二: 固形腫瘍が疑われるとき: 三牧正和: 小児科診療, 83巻増刊, 診断と治療社, 257-262, 20200403, 0386-9806

c. 編集・編集・監修

2031173

大嶋勇成: 今日の小児治療指針 第17版, 10章アレルギー疾患, 医学書院, 章責任編集, 202012, DOI: 978-4-260-03946-8

(4) 和文：論文等

a. 原著論文（審査有）

2031174

関根 史織, 尾山徳孝, 長谷川稔, 大嶋勇成, 安富素子, 石田久哉, 早川幸紀: 診断時に顔面血管線維腫を主症状とし, シロリムスゲルが皮膚に有効であった結節性硬化症の2例, 皮膚科の臨床, 63(1), 101-104, 20210101, DOI: 10.18888/hi.0000002359

- b. 原著論文 (審査無)**
- 2031175** 矢野 啓太, 岡島 英明, 安井 良僚, 田邊 佐和香, 森岡 浩一, 大嶋 勇成, 腰地 孝昭 : 卵黄腸管の遺残による腸重積で穿孔性腹膜炎を呈した超低出生体重児の1例, 北陸外科学会雑誌, 39(1), 23-25, 202012 (症例報告)
- c. 総説**
- 2031176** 大嶋 勇成: アレルギー疾患対策基本法と食物アレルギー診療の均てん化 福井県におけるモデル事業, 食物アレルギー研究会誌, 20(2), 77-83, 202010
- 2031177** 湯浅光織, 重松陽介: 特集 日常診療で先天代謝異常症を見逃さないために 脂肪酸代謝異常症, 小児科, 61(10), 1371-1377, 20200901, DOI: 10.18888/sh.0000001475
- d. その他研究等実績 (報告書を含む)**
- 2031178** 田中 裕也, 佐藤 幸一郎, 鈴木 修一, 中島 陽一, 錦戸 知喜, 平口 雪子, 三浦 太郎, 村井 宏生, 足立 雄一: CQ7 小児喘息患者の長期管理において, ダニアレルゲン特異的免疫療法は有用か?, 日本小児アレルギー学会誌, 34(3), 428-433, 20200805
- 2031179** 村井宏生: 真菌, 日本小児アレルギー学会誌, 34(2), 271-279, 20200620, DOI: 10.3388/jspaci.34.271
- e. 国際会議論文**
- (B) 学会発表等**
- (1) 国際学会**
- a. 招待・特別講演等**
- b. シンポジスト・パネリスト等**
- 2031180** Shigematsu Y: Quality assurance for newborn screening by tandem mass spectrometry using flow-injection or liquid-chromatograph in Japan. The 45th Annual Meeting of the Japanese Society for Biomedical Mass Spectrometry, 20200918, JSBMS Letters 45 Suppl, 2020, 45(Suppl), 26
- 2031181** Yusei Ohshima: Antenatal factors contributing to the development of asthma and its prevention. The 29th Congress of Interasthma Japan/North Asia, 20201210
- 2031182** Yusei Ohshima: Overview of Inborn Errors of Immunity from a point of view of allergists, JAS/WAO XXVII World Congress conjoint with the APAPARI 2020 Congress, 20200917
- c. 一般講演 (口演)**
- 2031183** Kuwawara Yu, Nagao Mizuho, Ito Sayami, Okada Naoki, Saito Mio, Quan Ying-shu, Kamiyama Fumio, Ito Komei, Ebisawa Motohiro, Adachi Yuichi, Kamada Makoto, Yoshihara Shigemi, Hoshioka Akira, Tsuuki Mizue, Ohshima Yusei, Arakawa Hirokazu, Shimojo Naoki, Ito Naoka, Fujisawa Takao: Mini-symposium 15 Food allergy-immunotherapy: Epicutaneous immunotherapy for severe milk allergy utilizing a novel antigen delivery device: a double-blind placebo-controlled pilot study, JAS/WAO XXVII World Congress conjoint with the APAPARI 2020 Congress, 20200917
- d. 一般講演 (ポスター)**
- 2031184** Itoh N, Kawasaki A, Murai H, Suzuki K, Ohshima Y: Food protein-induced enterocolitis syndrome developed after long-term sustained unresponsiveness of IgE-mediated cow's milk allergy, EAACI (European Academy of Allergy and Clinical Immunology) Congress 2020, 20200606
- 2031185** Yasutomi M, Hayashi T, Suzuki K, Ohta G, Watanabe Y, Okada A, Takeda T, Ohshima Y.: Lung granulomatous disease in a patient with GATA2 mutation, JSAWAO joint congress 2020, 20200917, 免疫不全
- 2031186** 山田健太, 重見博子, 巨田元礼, 大嶋勇成: Influence of school closures and social distancing caused by heavy snowfall on the seasonal influenza epidemic in Fukui Prefecture, 38th Annual Meeting of the European Society for Paediatric Infectious Diseases (ESPID), 20201026
- e. 一般講演**
- f. その他**
- (2) 国内学会 (全国レベル)**
- a. 招待・特別講演等**
- 2031187** 大嶋勇成: 小児気管支喘息のエンドタイプとタイプ2炎症の治療: 生物学的製剤への期待と課題, 第57回日本小児アレルギー学会, 20201001, 日本小児アレルギー学会誌
- b. シンポジスト・パネリスト等**
- 2031188** 但馬剛, 長谷川有希, 湯浅光織, 佐倉文祥, 香川礼子, 宇都宮朱里, 原圭一: タンデムマス・スクリーニングで発見される軽症例への対応, 第47回日本マススクリーニング学会学術集会, タンデムマススクリーニングの問題点, 岐阜(Web), 20200925, 日本マススクリーニング学会雑誌, 30(2), 146, 202009
- 2031189** 山田 健太, 松島 卓哉, 川浪 春菜, 福岡 諒, 小坂 拓也, 齊藤 悠, 多賀 香織, 土岐 真, 松田 裕介, 山田 真平: こどもにかかわるプロ大集合-新たな繋がりて創るよりよい成育環境-, 第123回 日本小児科学会学術集会, 神戸市, 20200821, 日本小児科学会雑誌, 124(2), 199, 2020
- c. 一般講演 (口演)**
- 2031190** 山田健太, 篠崎智大, 重見博子, 吉川利英, 大嶋勇成: 大雪による学校閉鎖とsocial distancingが季節性インフルエンザの流行に与えた影響, 第52回日本小児感染症学会総会・学術集会, Web, 20201107, 第52回日本小児感染症学会総会・学術集会 プログラム・抄録集
- 2031191** 川崎 亜希子, 伊藤 尚弘, 安富 素子, 大嶋 勇成: 保育士等キャリアアップ研修における食物アレルギー講習の問題点, 第69回日本アレルギー学会学術大会, 京都(Web), 20200917, アレルギー, 60(臨時増刊), 291
- 2031192** 川崎 亜希子, 伊藤 尚弘, 安富 素子, 大嶋 勇成: 保育士等キャリアアップ研修における食物アレルギー講習の有用性と今後の課題, 第57回日本小児アレルギー学会学術大会, Web, 20201031, 日本小児アレルギー学会誌, 34(4), 490
- 2031193** 加藤 泰輔, 岡崎 史子, 平口 雪子, 二村 昌樹, 安富 素子, 本村 知華子, 滝沢 琢己, 下条 直樹, 森川 みき, 日本小児アレルギー学会キャリア支援ワーキンググループ: 日本小児アレルギー学会「キャリア支援アンケート」調査 集計結果から見た現状と展望(会議録), 第57回日本小児アレルギー学会学術大会, Web, 20201031, 日本小児アレルギー学会誌, 34(4), 510

業績一覧

- 2031194** 平口 雪子, 加藤 泰輔, 岡崎 史子, 二村 昌樹, 安富 素子, 本村 知華子, 滝沢 琢己, 下条 直樹, 森川 みき: 日本小児アレルギー学会「キャリア支援アンケート」調査 自由記載から読み解く課題(会議録), 第57回日本小児アレルギー学会学術大会, Web, 20201031, 日本小児アレルギー学会誌, 34(4), 510
- 2031195** 安富 素子, 岡崎 史子, 加藤 泰輔, 平口 雪子, 二村 昌樹, 本村 知華子, 滝沢 琢己, 下条 直樹, 森川 みき, 日本小児アレルギー学会キャリア支援ワーキンググループ: 留学経験者から海外も含めたキャリア支援について(会議録), 第57回日本小児アレルギー学会学術大会, 診療への情熱を未来へ伝えよう-小児アレルギー医のキャリアを考える-, Web, 20201031, 日本小児アレルギー学会誌, 34(4), 457
- 2031196** 岡崎 史子, 加藤 泰輔, 平口 雪子, 二村 昌樹, 安富 素子, 本村 知華子, 滝沢 琢己, 下条 直樹, 森川 みき, 日本小児アレルギー学会キャリア支援ワーキンググループ: アンケート結果から発展したキャリア支援について 学会主導による具体的な支援策について考える(会議録), 第57回日本小児アレルギー学会学術大会, 診療への情熱を未来へ伝えよう-小児アレルギー医のキャリアを考える-, 20201031, 日本小児アレルギー学会誌, 34(4), 457
- 2031197** 伊藤尚弘, 川崎亜希子, 村井 宏生, 安富素子, 大嶋勇成: 当院での食物経口負荷試験における安全性の検討, 第57回日本小児アレルギー学会学術大会, 東京(Web), 20201031, 日本小児アレルギー学会誌, 34(4), 508
- 2031198** 山田健太: 大雪による学校閉鎖と社会距離拡大が福井県の季節性インフルエンザの流行に与えた影響, 第61回日本臨床ウイルス学会, Web, 20201002, 臨床とウイルス, 48(3), 132, 2020
- d. 一般講演 (ポスター)**
- 2031199** 鈴木孝二, 松尾星弥, 吉川利英, 巨田元礼, 山口愛奈, 今村好章, 小川絵里, 岡本竜弥, 谷澤昭彦, 大嶋勇成: 良好な生物学的因子を有しながらも病理組織学的に残存が確認された神経芽腫の治療経験, 第62回日本小児血液・がん学会学術集会, 福島 web, 20201120, 日本小児血液・がん学会雑誌, 57(4), 314, 202010
- 2031200** 吉川利英, 明田隼機, 佐野正太郎, 有賀謙, 鈴木孝二, 安富素子, 米元菜探, 八田聡美, 今村好章, 大嶋勇成: Epstein-Barr virus関連移植後リンパ増殖症の治療中に中枢神経病変を発生した一例, 第62回日本小児血液・がん学会学術集会, 福島 (Web), 20201120, 日本小児血液・がん学会雑誌, 57(4), 326, 202010
- 2031201** 有賀謙, 鈴木孝二, 川浪春菜, 吉川利英, 巨田元礼, 小練研司, 成瀬貴之, 五井孝憲, 米元菜探, 今村好章, 大嶋勇成: 瀰漫性肝浸潤を伴う乳児神経芽腫に対する至適生検時期, 第62回日本小児血液・がん学会学術集会, Web, 20201120, 日本小児血液・がん学会雑誌, 57(4), 313, 20201001
- 2031202** 小坂拓也, 熊野麻美, 林仁幸子, 巨田元礼, 滝口慎一郎, 富士根明雄, 川谷正男, 津田明美, 友田明美, 大嶋勇成: 自閉スペクトラム症児におけるアクチグラフにより計測した睡眠動態と感覚特性との関連, 第62回日本小児神経学会学術集会, 発達障害3, Web, 20200818, 脳と発達, 52, S393, 202008
- 2031203** 川谷正男, 小坂拓也, 巨田元礼, 友田明美, 平谷美智夫, 大嶋勇成: 「キレル子ども」における脳波学的検討, 第62回日本小児神経学会総会, Web, 20200818, 脳と発達, 52(学術集會号), S395, 202008
- 2031204** 巨田元礼, 平谷美智夫, 川谷正男, 小坂拓也, 滝口慎一郎, 大嶋勇成: 年長時に読字リスクの早期アセスメントを実施した神経発達症児の小児2年生時における発達性ディスレクシア診断との関連について, 第62回日本小児神経学会学術集会, Web, 20200818, 52(学術集會号), S53, 202008
- 2031205** 小野真, 江本留奈, 森山剣光, 神山潤, 湯浅光織, 重松陽介, 原圭一, 但馬剛, 畠井芳穂: 横紋筋融解症を機に診断した新生児マスキリーニングで検出されないうPT2欠損症幼児例, 第123回日本小児科学会学術集会, 兵庫(Web), 20200411, 日本小児科学会雑誌
- 2031206** 新田 祥代, 安富 素子, 村井 宏生, 吉川 利英, 巨田 元礼, 大嶋 勇成: 気管支喘息大発作に対し人工呼吸管理、セボフルラン、イソプロテレノール持続吸入を要した1例, 第69回日本アレルギー学会学術大会, 京都(Web), 20200917, アレルギー, 60(臨時増刊), 303
- 2031207** 玉村宗一, 森夕起子, 林泰平: 併存する膀胱尿管逆流症の根治術後、間欠的水腎症発作が消失した一男児例, 第55回日本小児腎臓学会学術集会, Web, 20210109, 日本小児腎臓病学会雑誌, 33(1), 136
- 2031208** 山田健太, 伊藤有未, 大嶋勇成: 咽後膿瘍が疑われた川崎病の1例, 第15回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会, 高知市, 20201201, 第15回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会 プログラム・抄録集, 41(2), 234
- 2031209** 森夕起子, 玉村宗一, 林泰平: 福井県における新しい学校検尿システム統一の試みについて, 第55回日本小児腎臓学会学術集会, Web, 20210109, 日本小児腎臓病学会雑誌, 33(1), 171
- e. 一般講演**
- f. その他**
- (3) 国内学会 (地方レベル)**
- a. 招待・特別講演等**
- 2031210** 大嶋勇成: 食物アレルギーの新規治療を目指して, 第106回日本小児科学会香川県地方会, 高松市(Web), 20201205
- b. シンポジスト・パネリスト等**
- c. 一般講演 (口演)**
- 2031211** 小坂拓也, 前田夢吉, 川谷正男, 大嶋勇成: 自律神経症状を伴い、運動機能障害が遅延しているギランバレー症候群の一例, 日本小児神経学会北陸地方会夏季セミナー(第10回白山セミナー), Web, 20200801
- 2031212** 伊藤尚弘, 安富素子, 宮永美紀, 尾山徳孝, 長谷川稔, 樋口翔平, 今村好章, 大嶋 勇成: 経口免疫療法適応外とした持久性隆起性斑状毛細血管拡張症を併存した卵白アレルギーの一例, 第2回日本アレルギー学会北陸地方会, 金沢Web, 20201115
- 2031213** 前田夢吉, 小坂拓也, 巨田元礼, 川谷正男, 大嶋勇成: 当院で経験した超重症児の慢性期管理移行の現状と今後の課題, 第78回日本小児神経学会北陸地方会, Web, 20200807
- 2031214** 田中佳代, 前田夢吉, 奥野貴士, 大嶋勇成, 矢野啓太, 岡島英明: 急性期に腸重積による腸管穿孔を認めた超低出生体重児の一例, 第330回日本小児科学会北陸地方会, Web, 20201206
- 2031215** 田中佳代, 湯浅光織, 小坂拓也, 奥野貴士, 安富素子, 大嶋勇成: West症候群に対するACTH療法中に高体温・低Na血症・横紋筋融解症を発生した一例, 第331回 日本小児科学会北陸地方会, 富山(Web), 20210314, 日本小児科学会雑誌
- 2031216** 久保実, 上野康尚, 上野浩久, 三谷裕介, 伊藤順庸, 湯浅光織, 重松陽介, 沼田直子, 川端友佳子: 石川県における新生児マス・スクリーニング検査事業について, 第23回日本小児科学会石川地方会, 石川(Web), 20200913, 日本小児科学会雑誌
- 2031217** 明田隼機, 吉川利英, 鈴木孝二, 安富素子, 加藤卓浩, 井戸英樹, 樋口翔平, 今村好章, 大嶋勇成: 皮膚生検により診断に至った壞疽性丘疹状結核疹の診療経験, 第22回日本小児科学会福井地方会, 福井(Web), 20201121

業績一覧

2031218 鈴木孝二：長期療養中のこどもにおける人とのつながりがもたらすカ~分身ロボットOriHime体験を通じて~，第66回 福井県小児保健協会学術集会，Web，20210208

2031219 伊藤 尚弘，新田 祥代，川崎 亜希子，村井 宏生，安富 素子，大嶋 勇成：当院での食物経口負荷試験における安全性の検討，第2回日本アレルギー学会北陸地方会，金沢Web，20201115

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

2031220 大嶋勇成：Withコロナ下での小児気管支喘息の管理を考える，Asthma Live in Seminar in Fukui，福井，20201112

2031221 大嶋勇成：小児重症喘息の病態から治療を考える，第2回奈良小児アレルギーカンファレンス，奈良(web)，20201114

2031222 大嶋勇成：小児アレルギー疾患の病態と治療：生物学的製剤登場がもたらしたものと，兵庫県小児科Expert Online Meeting，Web，20201209

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

2031223 有賀謙：瀰漫性肝浸潤を伴う乳児神経芽腫に合併したVOD/SOSの治療経験，日本新薬 SOS診断と治療2020，Web，20200905

2031224 有賀謙：著明な肝腫大を伴う乳児神経芽腫に対する初期対応について，第29回北陸小児救急・集中治療研究会，20200926

2031225 鈴木孝二，吉川利英，有賀謙，小坂拓也，吳明美，大嶋勇成：小児の難治性ITPIに対する漢方薬の使用経験，第6回北陸小児血液研究会，Web，20201031

2031226 有賀謙，鈴木孝二，川浪春菜，吉川利英，巨田元礼，大嶋勇成，小練研司，成瀬貴之，五井孝憲，米元菜探，今村好章：著明な肝腫大を伴う乳児神経芽腫の治療方針に関する検討，第51回北陸小児癌症例検討会，金沢，20210222

2031227 鈴木孝二，清水達人，川浪春奈，吉川利英，有賀謙，奥野貴士，大嶋勇成：著明な赤血球形態の異常を呈した先天性溶血性貧血の新生児例，第39回 京都大学小児血液腫瘍学会，20210206

2031228 有賀謙，鈴木孝二，吉川利英，福岡諒，大嶋勇成：optic pathway gliomaの診断および治療に関する検討，第53回北陸小児癌症例検討会，Web，20210213

2031229 鈴木孝二：再発難治B-ALLの治療と多職種連携，Acute Lymphoblastic Leukemia Web Symposium，Web，20201207

2031230 鈴木孝二，吉川利英，有賀謙，大嶋勇成，中嶋秀明，今村好章，谷澤昭彦，後藤裕明，北河徳彦，松田安史，根来英樹：両側多発肺転移をきたしたTPM3-NTRK1融合遺伝子陽性腫瘍の治療経験，第52回北陸小児癌症例検討会，Web，20200919

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(C) 特許等

区分	内容（発明の名称）	発明者又は考案者
----	-----------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	キレル子どもの神経基盤の解明と有効な包括的対支援システムの構築	川谷 正男	高橋 哲也，水野 賀史	20180401-20220331	¥1,300,000
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	ナノ粒子を用いた薬物輸送システムの開発；神経芽腫がん細胞の分化誘導療法	吉川 利英		20180401-20210331	¥1,040,000
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	脂肪酸酸化能検査法を応用した長鎖脂肪酸酸化異常症の重症度・治療有効性判定法の確立	杉原 啓一		20190401-20220331	¥1,430,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	食物アレルギーに対する経皮免疫療法とアジュバントの開発	大嶋 勇成		20190401-20220331	¥1,560,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	選択的オートファジーが気管支喘息発症の病態におよぼす役割	村井 宏生	大嶋 勇成	20190401-20220331	¥1,560,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	発達性ディスレクシアの神経基盤の解明と早期発見・介入の試み	巨田 元礼	高橋 哲也，水野 賀史	20180401-20220331	¥1,430,000
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	カテーテル関連血流感染予防のための消毒法の開発	山田 健太		20200401-20240331	¥2,080,000

業績一覧

文部科学省科学研究費補助金	若手研究	食物アレルギーに対するナノ粒子を用いた新規経皮免疫療法の開発と解析	伊藤 尚弘		20200401-20230331	¥1,300,000
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	胎児・新生児期の生体リズム評価による自閉スペクトラム症の病態解明	小坂 拓也		20180401-20220331	¥780,000

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
共同研究	株式会社医学生物学研究所	ミトコンドリア病診断におけるGDF15測定試薬の臨床評価および交絡因子に関する臨床研	井川 正道, 湯浅 光織	20171208-20210331	¥0

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
受託研究	公益財団法人パブリックヘルスリサーチ	先天性代謝異常症患者を対象とした健康関連QOL調査 (IEM-QOL)	湯浅 光織	20200106-20220331	¥0
受託研究	国立研究開発法人国立成育医療研究センター	重症気管支喘息患者のリクルート、説明同意取得と検体の採取、臨床経過報告	大嶋 勇成	20200415-20210331	¥0
受託研究	学校法人慶応義塾大学	小児CMLに対するダサチニブ、ニロチニブおよびボナチニブの適正使用に関する研究開発	谷澤 昭彦	20200401-20210331	¥234,000
受託研究	国立大学法人金沢大学	食物アレルギー耐性獲得過程の患者から取得する血清および組換えIgG4等の、各種アレルギー反応性への作用の解析	大嶋 勇成	20200401-20210331	¥4,550,000
受託研究	国立大学法人三重大学, 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター	International Study for Treatment of Standard Risk Childhood Relapsed ALL 2010 (IntReALL SR 2010) 第一再発小児急性リンパ性白血病標準リスク群に対する第Ⅲ相国際共同臨床研究	谷澤 昭彦	20170721-20210430	¥108,000
受託研究	国立研究開発法人国立成育医療研究センター	1) タンテムマス法による新生児マスクリーニング対象疾患の拡大に関する調査研究 2) 新生児マスクリーニング対象疾患の選定基準策定	重松 陽介	20200401-20210331	¥325,000

(B) 奨学寄附金

受入件数	11
受入金額	¥3,463,000

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
----	---------	-----	-----	-----

(B) 学会の専横

学会の名称	役職	氏名
日本小児アレルギー学会	利益相反委員会委員	大嶋勇成
日本小児科学会北陸地方会	支部長	大嶋勇成
日本小児神経学会	一般会員	大嶋勇成
日本小児アレルギー学会	副編集委員長	大嶋勇成
日本アレルギー学会	新専門医制度対策特別委員	大嶋勇成
国際喘息学会日本・北アジア部会	常任幹事	大嶋勇成
日本免疫学会	一般会員	大嶋勇成
福井県小児在宅医療推進協議会	委員	大嶋勇成
福井県アレルギー疾患医療連絡協議会	委員長	大嶋勇成
日本アレルギー学会	北陸地方会支部長	大嶋勇成
日本未熟児新生児学会	一般会員	大嶋勇成
福井県小児科医会	理事	大嶋勇成
日本小児呼吸器疾患学会	一般会員	大嶋勇成
日本小児感染症学会	一般会員	大嶋勇成
日本小児アレルギー学会	理事	大嶋勇成
日本小児科学会	代議員	大嶋勇成
日本小児感染症学会	学会誌編集委員	大嶋勇成
The American Association of Immunologists	一般会員	大嶋勇成
国際喘息学会日本・北アジア部会	幹事	大嶋勇成
日本小児呼吸器学会	情報処理委員会委員	大嶋勇成
福井県小児保健協会	副会長	大嶋勇成
学校保健総合支援事業連絡協議会	委員	大嶋勇成
小児免疫・アレルギー研究会	世話人	大嶋勇成
日本アレルギー学会	代議員	大嶋勇成

業績一覧

日本小児アレルギー学会	編集委員	大嶋勇成
日本小児アレルギー学会	食物アレルギーガイドライン委員会委員	大嶋勇成
日本アレルギー学会	専門医制度委員	大嶋勇成
日本小児科学会	一般会員	大嶋勇成
Int Arch Allergy Immunology editorial board	editorial board	大嶋勇成
嶺北地域における医療需要調査ワーキングチーム	委員	大嶋勇成
福井県医師会	代議員	大嶋勇成
Frontiers	associate editor	大嶋勇成
日本小児科学会福井地方会	会長	大嶋勇成
北陸喘息研究会	世話人	大嶋勇成
日本アレルギー協会	理事	大嶋勇成
日本小児耳鼻科学会	運営委員	大嶋勇成
日本アレルギー協会	北陸支部長	大嶋勇成
日本小児アレルギー学会	評議員	大嶋勇成
日本小児アレルギー学会	将来計画委員会委員長	大嶋勇成
日本小児皮膚科学会	一般会員	大嶋勇成
Int Arch Allergy Immunology editorial board	一般会員	大嶋勇成
日本アレルギー学会	編集委員	大嶋勇成
日本周産期・新生児医学学会	一般会員	大嶋勇成
日本リウマチ学会	一般会員	大嶋勇成
日本アレルギー学会	財務委員会委員長	大嶋勇成
日本アレルギー学会	専門医試験作成委員長	大嶋勇成
関西免疫不全症研究会	世話人	大嶋勇成
日本小児リウマチ学会	一般会員	大嶋勇成
日本小児皮膚科学会	運営委員	大嶋勇成
日本小児皮膚科学会	編集委員	大嶋勇成
日本小児神経学会	社会活動支援委員	川谷正男
日本小児神経学会	評議員	川谷正男
日本小児科学会	一般会員	川谷正男
日本人類遺伝学会	評議員	川谷正男
日本小児精神神経学会	一般会員	川谷正男
日本てんかん学会	一般会員	川谷正男
日本小児神経学会北陸地方会	幹事	川谷正男
福井県自閉症協会	運営委員	川谷正男
日本小児アレルギー学会キャリアアップ支援	WG委員	安富素子
北陸川崎病研究会	世話人	安富素子
日本血液学会	一般会員	鈴木孝二
日本造血・免疫細胞療法学会	一般会員	鈴木孝二
日本がんサポートケア学会	一般会員	鈴木孝二
北陸血液凝固異常症連絡協議会	役員	鈴木孝二
日本癌学会	一般会員	鈴木孝二
日本血液学会北陸地方会	評議員	鈴木孝二
AYAがんの医療と支援のあり方研究会	一般会員	鈴木孝二
京都大学小児血液腫瘍研究会	幹事	鈴木孝二
北陸小児血液研究会	世話人	鈴木孝二
北陸造血細胞移植セミナー	世話人	鈴木孝二
福井県肉腫治療研究会	世話人	鈴木孝二
小児白血病研究会(JACLS)	運営委員	鈴木孝二
日本小児集中治療研究会	一般会員	鈴木孝二
日本血栓止血学会	一般会員	鈴木孝二
北陸小児癌症例検討会	世話人	鈴木孝二
日本小児がん研究グループ	支持療法委員会委員	鈴木孝二
中部トータルケア研究会	幹事	鈴木孝二
日本未熟児新生児学会	一般会員	奥野貴士
日本新生児成育学会	代議員	奥野貴士
未熟児新生児医療研究会	世話人	奥野貴士
日本周産期新生児学会	評議員	奥野貴士
日本周産期新生児医学学会	一般会員	奥野貴士
北陸周産期新生児研究会	世話人	奥野貴士
日本小児科学会	一般会員	奥野貴士
日本小児アレルギー学会	一般会員	川崎亜希子
日本アレルギー学会	一般会員	川崎亜希子
日本小児科学会	一般会員	川崎亜希子
日本周産期新生児医学学会	一般会員	川崎亜希子
日本小児科学会	一般会員	五十嵐愛子
日本周産期新生児学会	一般会員	五十嵐愛子
日本人類遺伝学会	一般会員	五十嵐愛子
日本新生児成育学会	一般会員	五十嵐愛子
日本造血・免疫細胞療法学会	一般会員	吉川利英
日本感染症学会	一般会員	吉川利英

業績一覧

日本血液学会	一般会員	吉川利英
日本小児感染症学会	一般会員	吉川利英
日本重心学会	一般会員	吉川利英
日本マス・スクリーニング学会	一般会員	吉川利英
日本小児血液・がん学会	一般会員	吉川利英
日本人類遺伝学会	一般会員	湯浅光織
日本先天代謝異常学会	一般会員	湯浅光織
日本マススクリーニング学会	一般会員	湯浅光織
日本医用マスマスク学会	一般会員	湯浅光織
日本小児内分泌学会	一般会員	湯浅光織
日本小児科学会	一般会員	湯浅光織
日本小児科学会北陸地方会	一般会員	湯浅光織
日本腎臓学会	一般会員	林泰平
日本小児腎臓学会	一般会員	林泰平
日本てんかん学会	一般会員	小坂拓也
日本小児精神神経学会	一般会員	小坂拓也
日本小児神経学会	チェック診療ガイドライン策定WG 委員	小坂拓也
日本小児科学会	広報委員会委員	山田健太
日本感染症学会	一般会員	山田健太
日本川崎病学会	一般会員	山田健太
日本感染環境学会	一般会員	山田健太
日本臨床ウイルス学会	一般会員	山田健太
日本小児耳鼻咽喉科学会	一般会員	山田健太
日本小児感染症学会	一般会員	山田健太

(C) 座長

国内学会 (全国レベル)	学会名	氏名
シンポジウム等	第44回日本小児皮膚科学会学術大会	大嶋勇成
シンポジウム等	第123回日本小児科学会学術集会	大嶋勇成
シンポジウム等	第69回日本アレルギー学会学術大会	大嶋勇成
シンポジウム等	第44回日本小児皮膚科学会学術大会	大嶋勇成
招待・特別講演等	第2回日本アレルギー学会北陸地方会	大嶋勇成
一般講演(口演)	2020年度日本小児神経学会北陸地方会 夏季セミナー(第10回白山セミナー)	川谷正男
一般講演(口演)	第66回福井県小児保健協会学術集会	川谷正男
一般講演(口演)	第2回 北陸アレルギー地方会	安富素子
一般講演(口演)	日本小児科学会福井県地方会	鈴木孝二
一般講演(口演)	第39回京都大学小児血液腫瘍研究会	吉川利英
一般講演(口演)	第57回日本小児アレルギー学会	村井宏生
シンポジウム等	第47回日本マススクリーニング学会	重松陽介

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長(主査)・委員の別	氏名	査読編数
幼児・成人好酸球性消化管疾患診療ガイドライン	査読		大嶋勇成	1
Pediatr Int	査読		大嶋勇成	4
Curr Immunol Rev	査読		大嶋勇成	2
Clin Exp Allergy	査読		大嶋勇成	1
Plos One	査読		大嶋勇成	1
Drug Design, Development and Therapy	査読		大嶋勇成	1
Exp Dermatol	査読		大嶋勇成	1
Immunity, inflammation and diseases	査読		大嶋勇成	1
日本小児皮膚科学会	査読		大嶋勇成	5
小児感染免疫	査読		大嶋勇成	2
Allergol Int	査読		大嶋勇成	1
J Allergy Clin Immunol	査読		大嶋勇成	8
Pediatr Allergy Immunol	査読		大嶋勇成	1
Front Pediatr	査読		大嶋勇成	18
Front Pharmacol	査読		大嶋勇成	1
Int Arch Allergy Immunol	査読		大嶋勇成	3
Brain and	査読		川谷正男	2
Mediators of Inflammation	査読		安富素子	1
Pediatrics International	査読		安富素子	3
日本周産期新生児医学会	査読		奥野貴士	1
日本小児アレルギー学会誌	査読		村井宏生	4
Pediatrics International	査読		村井宏生	4

業績一覧

Allergology international	査読		村井宏生	1
Pediatric International	査読		小坂拓也	1
International Journal of Neonatal	査読		重松陽介	2
日本小児科学会誌	査読		重松陽介	1
日本マスキリーニング学会誌	査読		重松陽介	1

(E) その他